カナ

患者名　　様

生年月日

MRI 検査問診票

記入日　20　　年　　月　　日

記載が不十分な場合、安全性に問題があると判断した場合は検査ができない事もあります。ご了承ください。

*体重　　Kg

MRI 検査を安全に行なうために，以下の項目に正確にお答えください.

手術を受けたことがありますか？（ はい ・ いいえ ）

どのような手術ですか？（　　）

	項目	チェック欄	MRI 撮影	備考
検査不可	心臓ペースメーカー・埋め込み型除細動器	有 ・ 無	不可	施設基準を満たしておらず、デバイス等の確認ができないため種類に関係なく検査不可
	圧可変式バルブ付きシャント・脳室シャント	有 ・ 無		
	埋め込み型補聴器・埋め込み型心電図モニタ	有 ・ 無		
	人工内耳・脳深部刺激療法・脊髄刺激療法	有 ・ 無		
要確認	★　脳動脈瘤クリップ	有 ・ 無	可・不可	「有」の場合は，下記に記載してください
	★　冠動脈ステント	有 ・ 無	可・不可	
	★　血管内のステント・コイル・フィルター	有 ・ 無	可・不可	
	内視鏡検査によるクリップ	有 ・ 無	可・不可	説明・同意のうえ，検査可能
	ステープラー	有 ・ 無		
	妊娠３ヶ月以内	有 ・ 無		
確認	人工関節・骨固定金属（プレート・ボルト） 等	有 ・ 無	可・不可	
	人工心臓弁	有 ・ 無	可・不可	
	埋め込み型の薬剤ポンプ（CSII）等	有 ・ 無	可・不可	
	管腔臓器内のステント・コイル・フィルター 等	有 ・ 無	可・不可	
	口腔インプラント・歯科矯正用ブレース 等	有 ・ 無	可・不可	
	DIB キャップ（尿道カテーテル）	有 ・ 無	キャップをストッパーに交換	
	義眼・義歯・義手・義足・入れ歯・補聴器	有 ・ 無	取り外し可能なものは検査前に外してもらう事があります	
	貼付剤・コンタクト（カラーを含む）	有 ・ 無		
	縫合用ワイヤー	有 ・ 無	説明・同意のうえ，検査可能	
	子宮内避妊具・骨盤臓器脱用医療器具	有 ・ 無		
	金属（銃弾・金属片）による障害	有 ・ 無		
	入れ墨（アートメイクなどを含む）	有 ・ 無		
	閉所恐怖症	有 ・ 無		

記入者

★脳動脈瘤クリップの欄で「有」とお答えの方　（手術日　　年　　月）**※1997 年以前に入れたものは当院では撮影不可**

★冠動脈ステントの欄で「有」とお答えの方（手術日　　年　　月　製品名：　　）**※MRI 非対応のものは当院では撮影不可**

★血管内のステント・コイル・フィルターの欄で「有」とお答えの方　（手術日　　年　　月）

2021 年 12 月　東葛病院診療情報システム委員会

患者様への説明確認

日付　20　　年　　月　　日

判定（ＭＲＩ検査）　可　・　否

判定医師自署

同席者自署

上記の内容を確認しました.

本人困難な場合　　代理人続柄（　　）

本人又は代理人自署

様

MRI造影剤の静脈投与に関する説明書

【医療機関控】

1 造影剤とは何ですか？

画像にコントラストをつける注射薬で、静脈へ投与されます。MRI 検査では、ガドリニウム造影剤が使用され、腎臓の働きが正常であれば注射後24時間で 90％以上が腎臓から尿として排出されます。

2 造影剤を使うメリットは何ですか？

白黒写真とカラー写真では情報量が違うように、造影剤を使うと、ひとつの写真から多くの情報が得られるようになります。静脈内に注射された造影剤は、血管を通って全身の臓器に分布します。これにより、血管とそれ以外の臓器の区別、臓器の血流状態、病変部の造影剤の分布が分かり、病変部位の確定、広がりなど診断の助けになります。

3 造影剤の副作用は何ですか？

ガドリニウム製剤は、副作用が少ないことが知られていますが極めてまれに重い副作用が生じることがあります。以下のような禁忌および副作用がありますのでご承知おきください。

(1) 造影剤使用の禁忌（造影剤を使用してはならない場合）
- ガドリニウム造影剤に過敏症がある方

(2) 造影剤使用の原則禁忌（造影剤を使用しない事を原則とするが、適応がある場合には 慎重に投与する）
- 喘息（ぜんそく）の方
- 重篤な肝障害・重篤な腎障害のある患者
- 一般状態の極度に悪い患者

(3) 造影剤の副作用
- 軽い副作用

【吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹など】特に治療を要しないことが多い。
- 重い副作用

【呼吸困難・意識障害・血圧低下など】治療が必要で、後遺症が残る可能性があります。

※入院や手術が必要な場合があります

※極めてまれに死亡することもあります。

CTで使用するヨード造影剤とは異なる薬品のため

糖尿病薬メトホルミン塩酸塩（メトグルコなど）の5日間休薬は必要ありませんが、

当日は食止めのため、糖尿病薬は休薬して下さい。

説明日　20　　年　　月　　日

説明医師署名:

同席者:

患者さま、または説明を受けた方　　（ご関係:　　）

十分な注意のもとで検査を行います。もし検査中気分が悪くなりましたら
ご遠慮なく、看護師、担当技師に声をかけてください。

2022 年 2 月　東葛病院診療情報システム委員会

様

MRI造影剤の静脈投与に関する説明書

【患者様控】

1 造影剤とは何ですか？

画像にコントラストをつける注射薬で、静脈へ投与されます。MRI 検査では、ガドリニウム造影剤が使用され、腎臓の働きが正常であれば注射後24時間で 90％以上が腎臓から尿として排出されます。

2 造影剤を使うメリットは何ですか？

白黒写真とカラー写真では情報量が違うように、造影剤を使うと、ひとつの写真から多くの情報が得られるようになります。静脈内に注射された造影剤は、血管を通って全身の臓器に分布します。これにより、血管とそれ以外の臓器の区別、臓器の血流状態、病変部の造影剤の分布が分かり、病変部位の確定、広がりなど診断の助けになります。

3 造影剤の副作用は何ですか？

ガドリニウム製剤は、副作用が少ないことが知られていますが極めてまれに重い副作用が生じることがあります。以下のような禁忌および副作用がありますのでご承知おきください。

（1）造影剤使用の禁忌（造影剤を使用してはならない場合）

・ガドリニウム造影剤に過敏症がある方

（2）造影剤使用の原則禁忌（造影剤を使用しない事を原則とするが、適応がある場合には 慎重に投与する）

・喘息（ぜんそく）の方

・重篤な肝障害・重篤な腎障害のある患者

・一般状態の極度に悪い患者

（3）造影剤の副作用

・軽い副作用

【吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹など】特に治療を要しないことが多い。

・重い副作用

【呼吸困難・意識障害・血圧低下など】治療が必要で、後遺症が残る可能性があります。

※入院や手術が必要な場合があります

※極めてまれに死亡することもあります。

CTで使用するヨード造影剤とは異なる薬品のため

糖尿病薬メトホルミン塩酸塩（メトグルコなど）の5日間の休薬は必要ありませんが、

当日は食止めのため、糖尿病薬は休薬して下さい。

説明日　20　　年　　月　　日

説明医師署名:

同席者:

患者さま、または説明を受けた方　　（ご関係:　　）

十分な注意のもとで検査を行います。もし検査中気分が悪くなりましたら
ご遠慮なく、看護師、検査技師に声をかけてください。

2022 年 2 月　東葛病院診療情報システム委員会